

2023年3月期
第2四半期決算補足
説明資料

2022年11月17日
株式会社ユタカ技研

Ⅰ．2023年3月期 第2四半期累計 決算概況

Ⅱ．2023年3月期 見通し

2023年3月期

第2四半期累計 決算概況

23年３月期第2四半期累計 連結決算概況

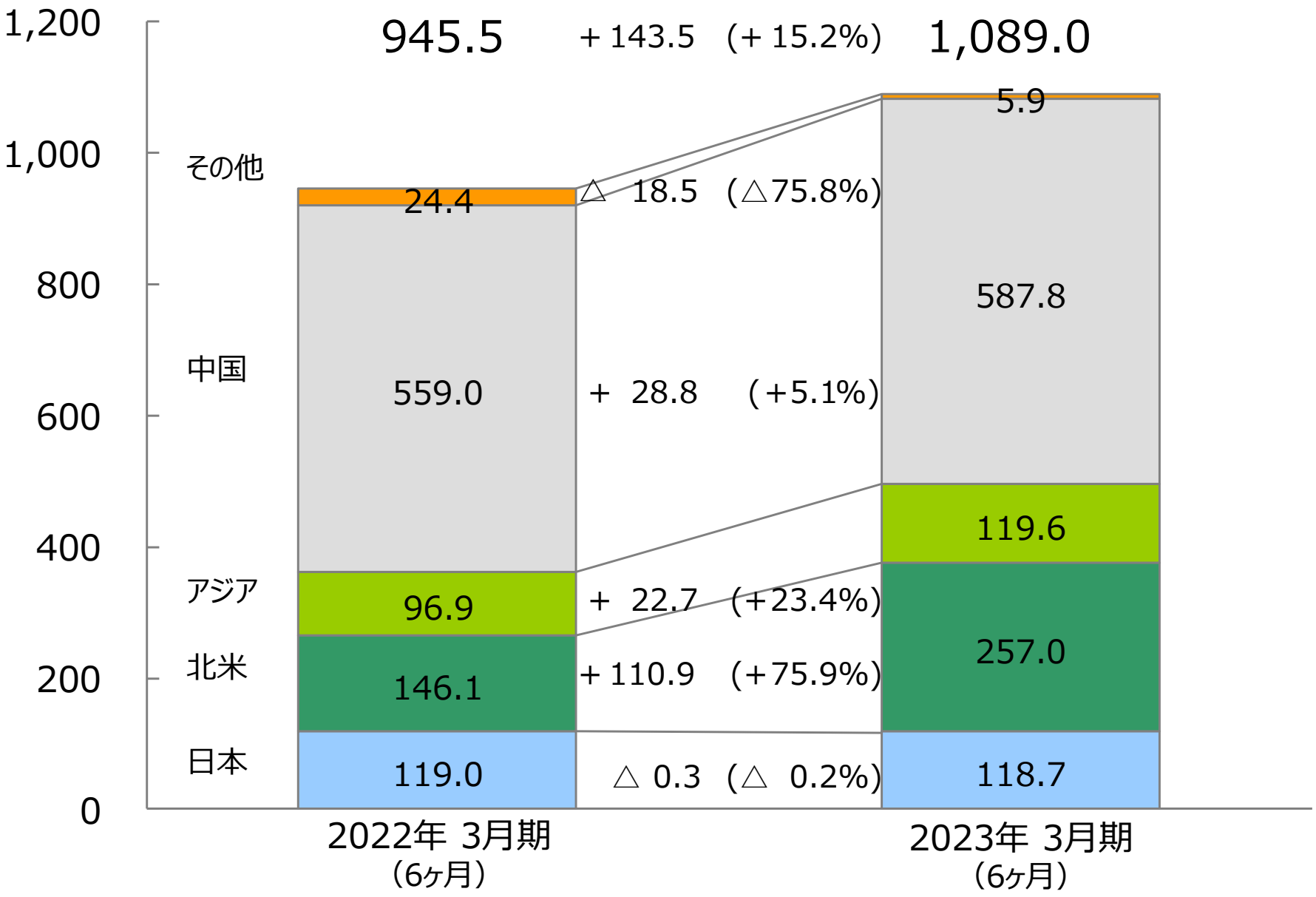
（単位：億円）

	2022年 3月期 (6ヶ月)	2023年 3月期 (6ヶ月)	増　減
売上収益	945.5	1,089.0	15.2%
営業利益	33.4	10.7	△68.0%
税引前利益	37.2	24.5	△34.2%
四半期利益	18.0	7.7	△57.3%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	11.2	5.4	△51.7%
基本的１株当たり四半期利益	75.61円	36.50円	△39.11円
１株当たり配当金	36.00円	36.00円	－円
	($1=¥110)	($1=¥134)	

半導体供給不足や上海ロックダウンによる顧客からの受注減はあったものの
円安効果により増収、原材料や輸送費等の高騰により減益

23年３月期第2四半期累計 地域別売上収益

（単位：億円）　（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）

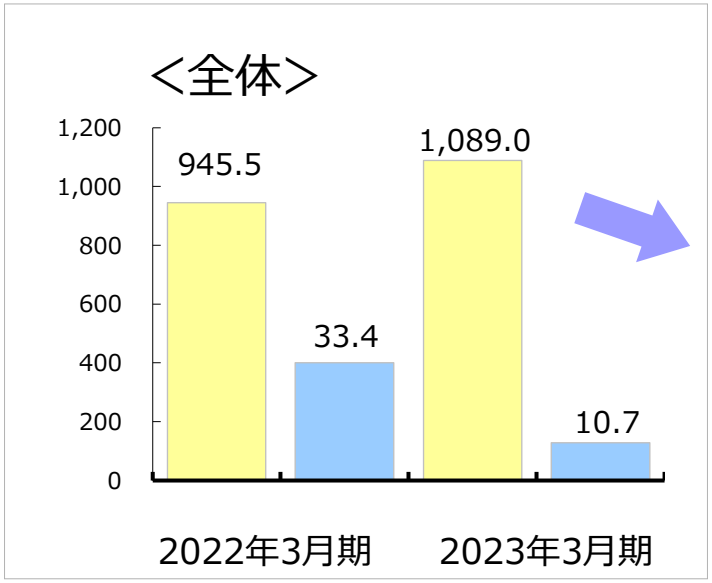


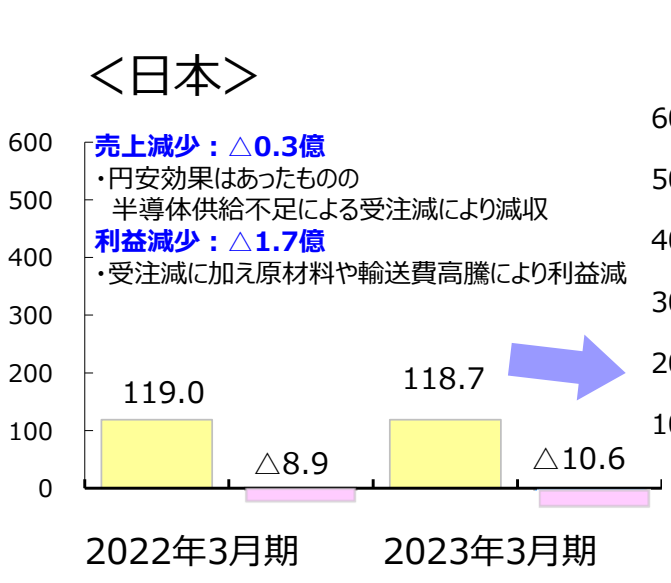
円安効果により北米･アジア･中国地域で増収

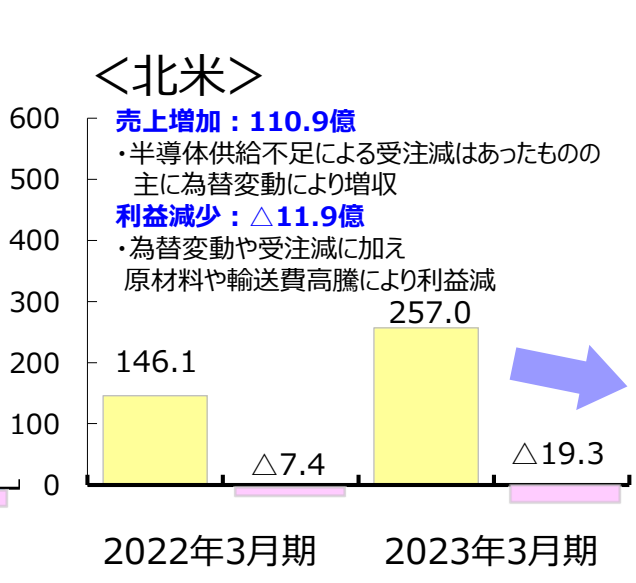
23年３月期第2四半期累計 地域別営業利益

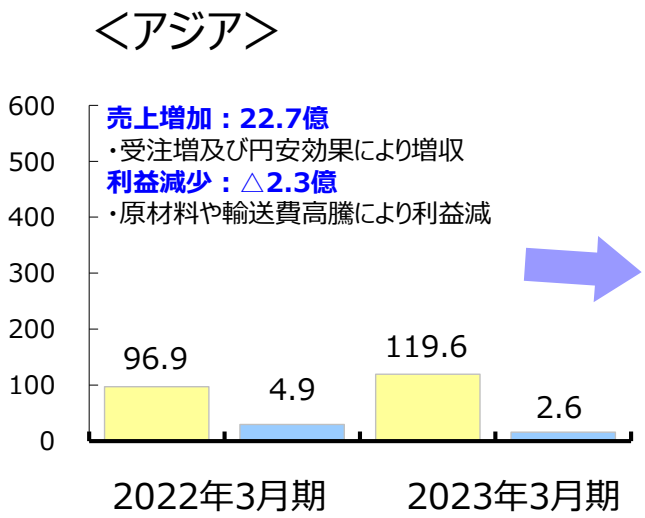
（単位：億円）

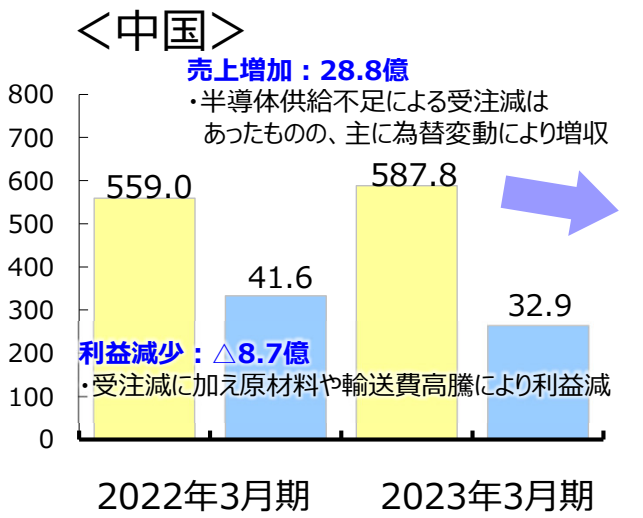
売上収益　利益増減
営業利益　営業損失

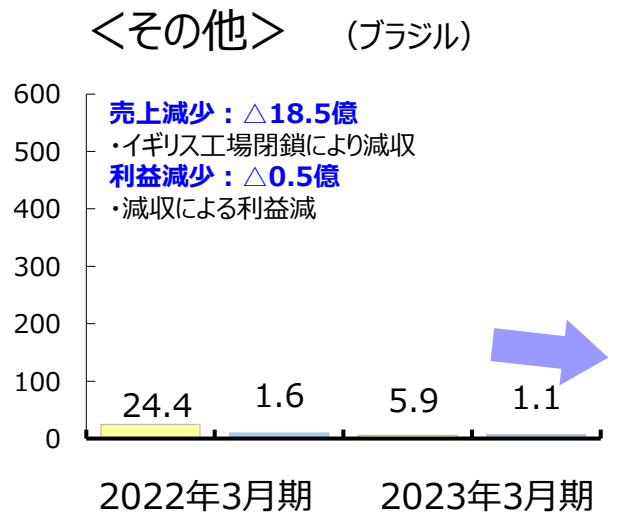








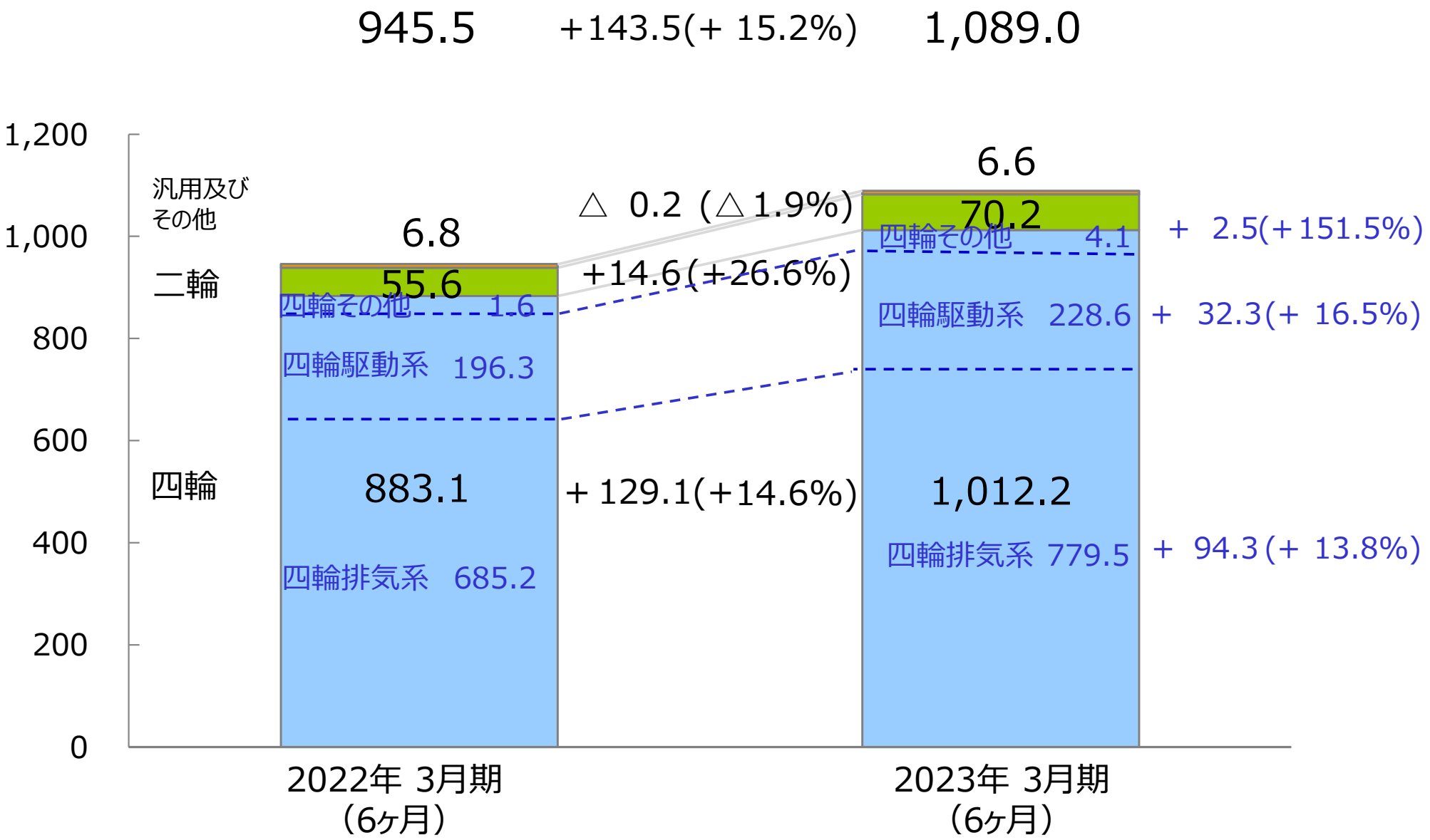




半導体供給不足に伴う受注減少に加え原材料や輸送費等の高騰により
全地域において減益

23年３月期第2四半期累計 製品別売上収益

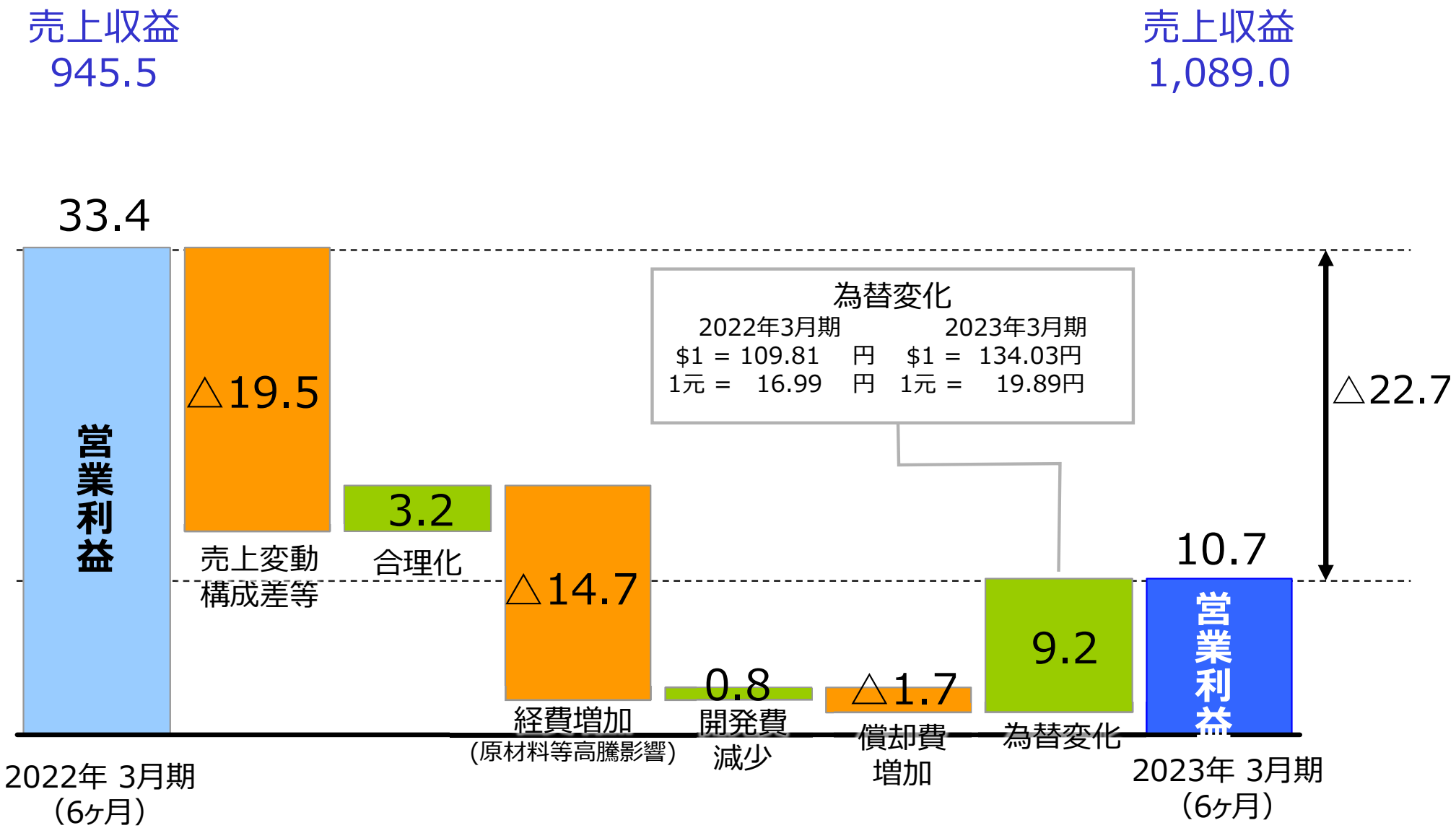
（単位：億円）



四輪及び二輪の事業で増収

23年３月期第2四半期累計 営業利益増減要因

（単位：億円）



円安効果や合理化効果はあったものの半導体供給不足や上海ロックダウンに伴う顧客からの受注減少に加え原材料や輸送費等の高騰により減益

2023年3月期
見通し

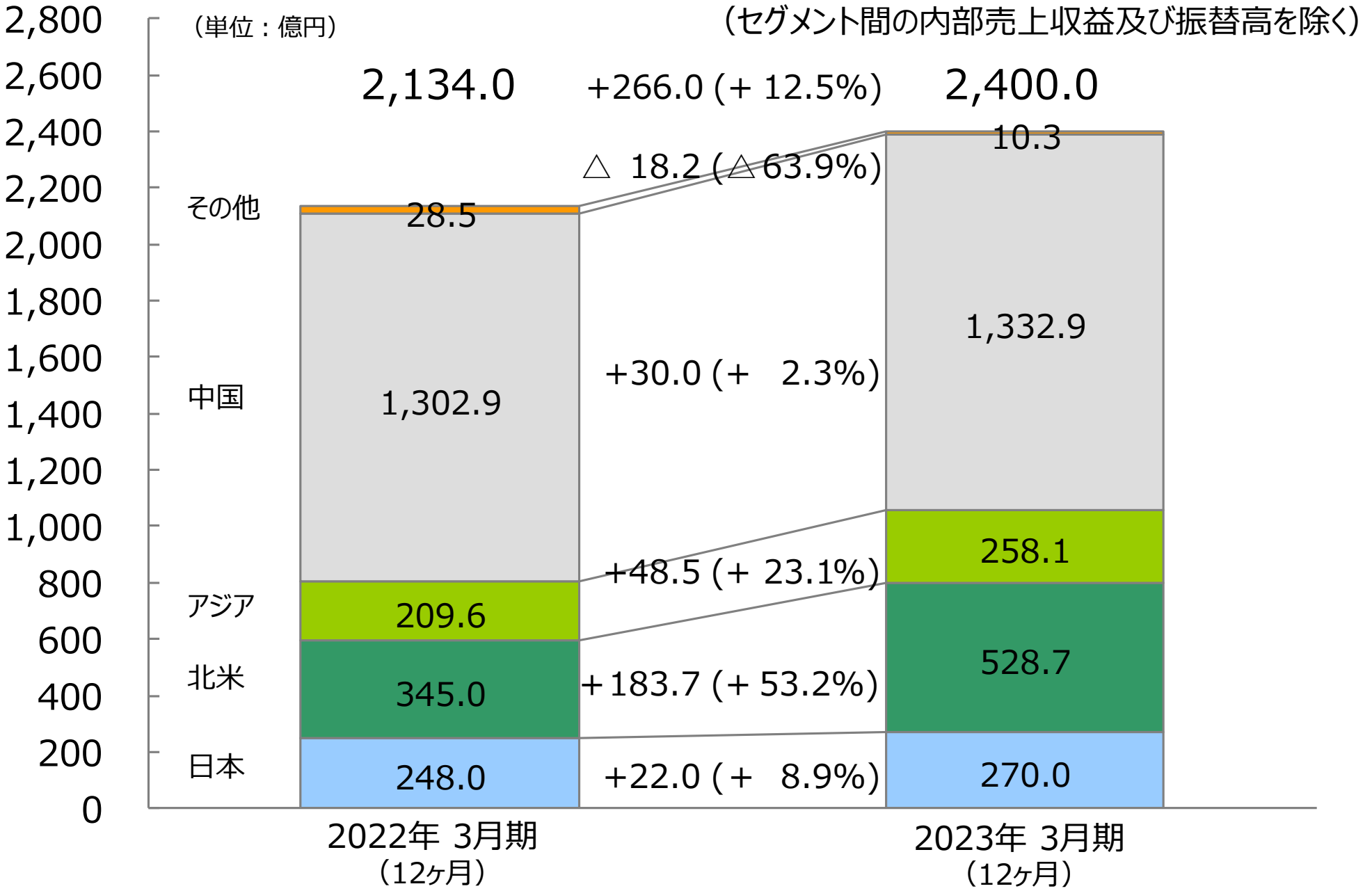
23年３月期連結見通し

（単位：億円）

	2022年 3月期	2023年 3月期	増　減
売上収益	2,134.0	2,400.0	12.5%
営業利益	88.5	55.0	△37.9%
税引前利益	113.7	58.0	△49.0%
当期利益	68.8	23.0	△66.6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	44.7	14.0	△68.6%
基本的１株当たり当期利益	301.35円	94.48円	△206.87円
１株当たり配当金	76.00円 ＊中間 36円，期末 40円	76.00円 ＊中間 36円，期末 40円	―円
	($1=¥112)	($1=¥135)	

売上収益は円安効果に加え主に北米･アジアでの受注回復を見込み増収、
利益面では原材料や輸送費等の高騰により減益となる見通し

23年３月期連結見通し 地域別売上収益



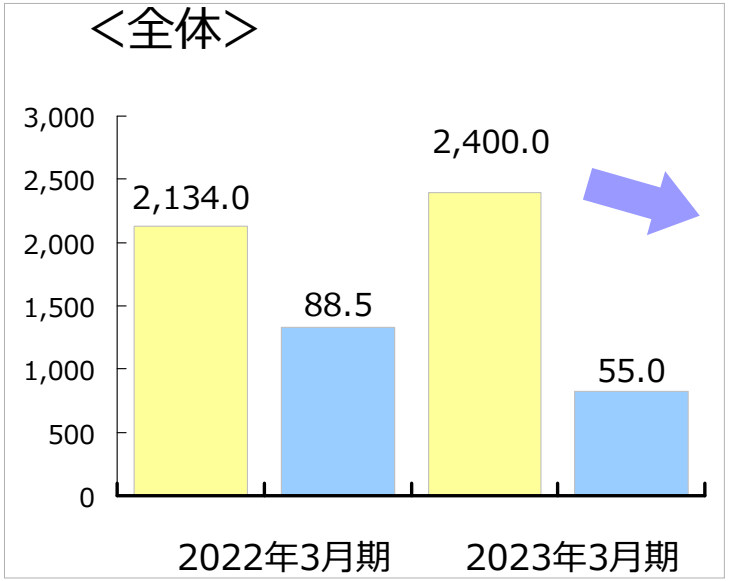
イギリスの工場閉鎖に伴いその他地域で減収となるものの、
日本・北米・アジア・中国地域では円安効果により、増収となる見通し

23年３月期連結見通し 地域別営業利益

（単位：億円）

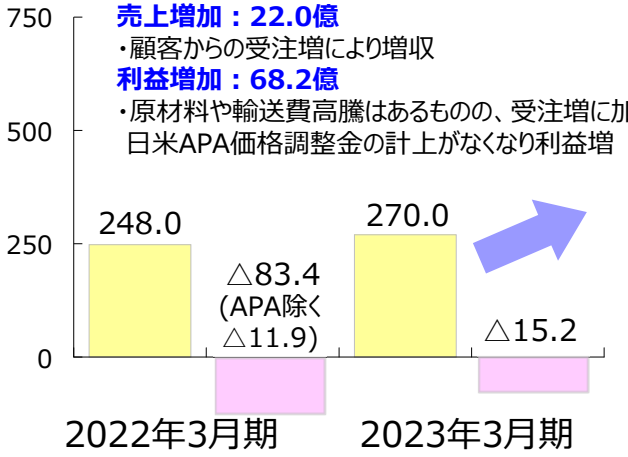
売上収益 ➡ 利益増減
営業利益 営業損失

＜全体＞



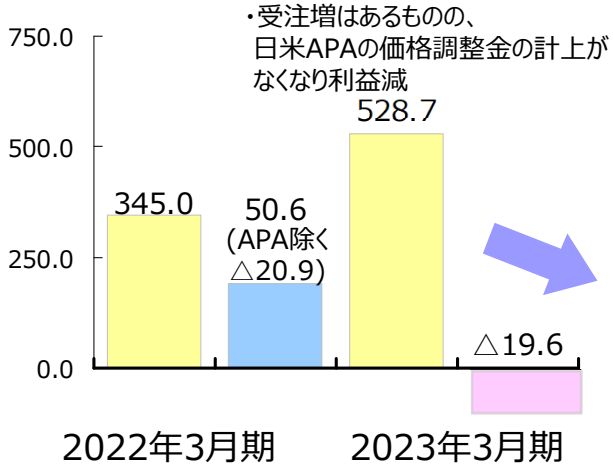
＜日本＞

売上増加：22.0億
・顧客からの受注増により増収
利益増加：68.2億
・原材料や輸送費高騰はあるものの、受注増に加え日米APA価格調整金の計上がなくなり利益増



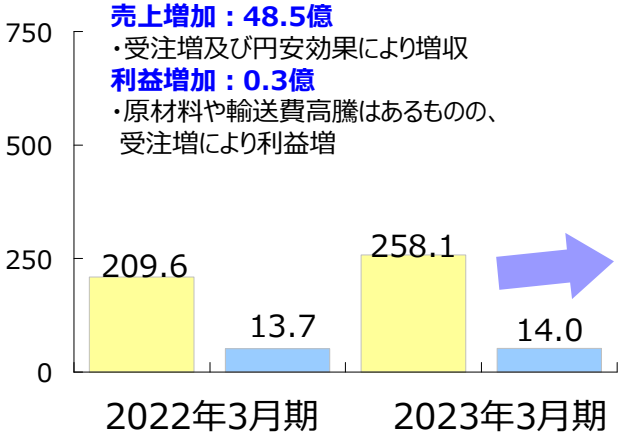
＜北米＞

売上増加：183.7億
・受注増及び円安効果により増収
利益減少：△70.2億
・受注増はあるものの、日米APAの価格調整金の計上がなくなり利益減



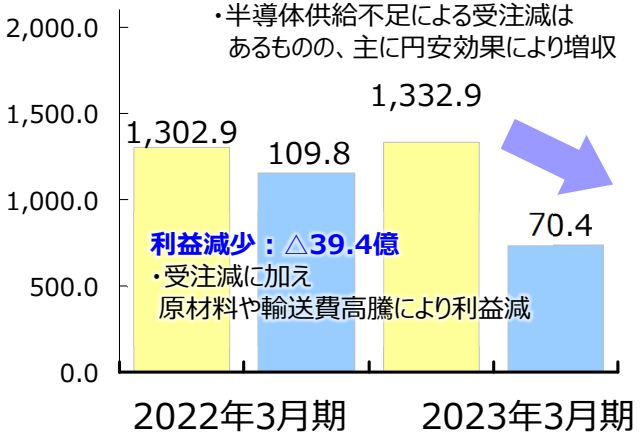
＜アジア＞

売上増加：48.5億
・受注増及び円安効果により増収
利益増加：0.3億
・原材料や輸送費高騰はあるものの、受注増により利益増



＜中国＞

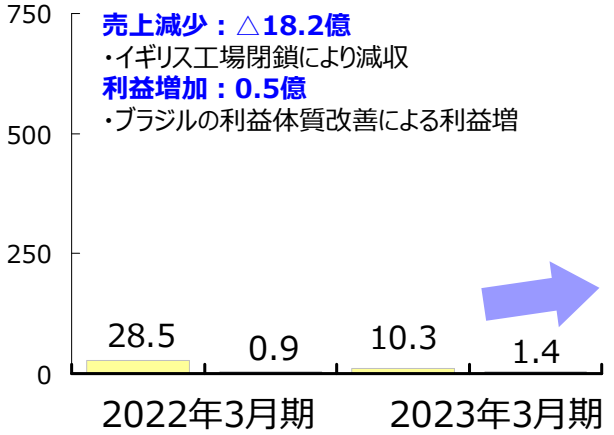
売上増加：30.0億
・半導体供給不足による受注減はあるものの、主に円安効果により増収



利益減少：△39.4億
・受注減に加え原材料や輸送費高騰により利益減

＜その他＞ （ブラジル）

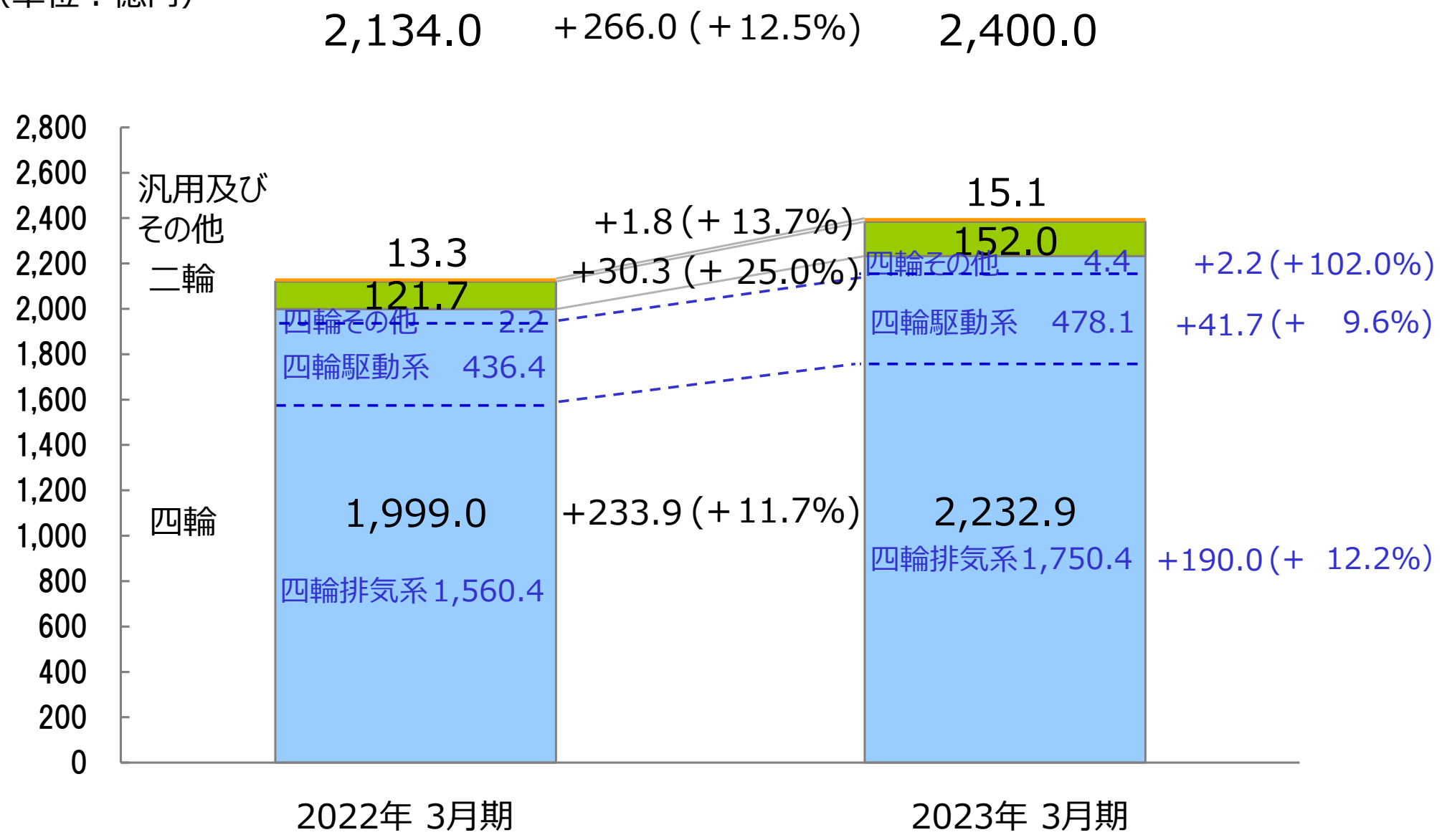
売上減少：△18.2億
・イギリス工場閉鎖により減収
利益増加：0.5億
・ブラジルの利益体質改善による利益増



日本・アジア・その他地域で増益となるものの、
中国・北米の減益影響が大きく連結全体では減益見通し

23年３月期連結見通し 製品別売上収益

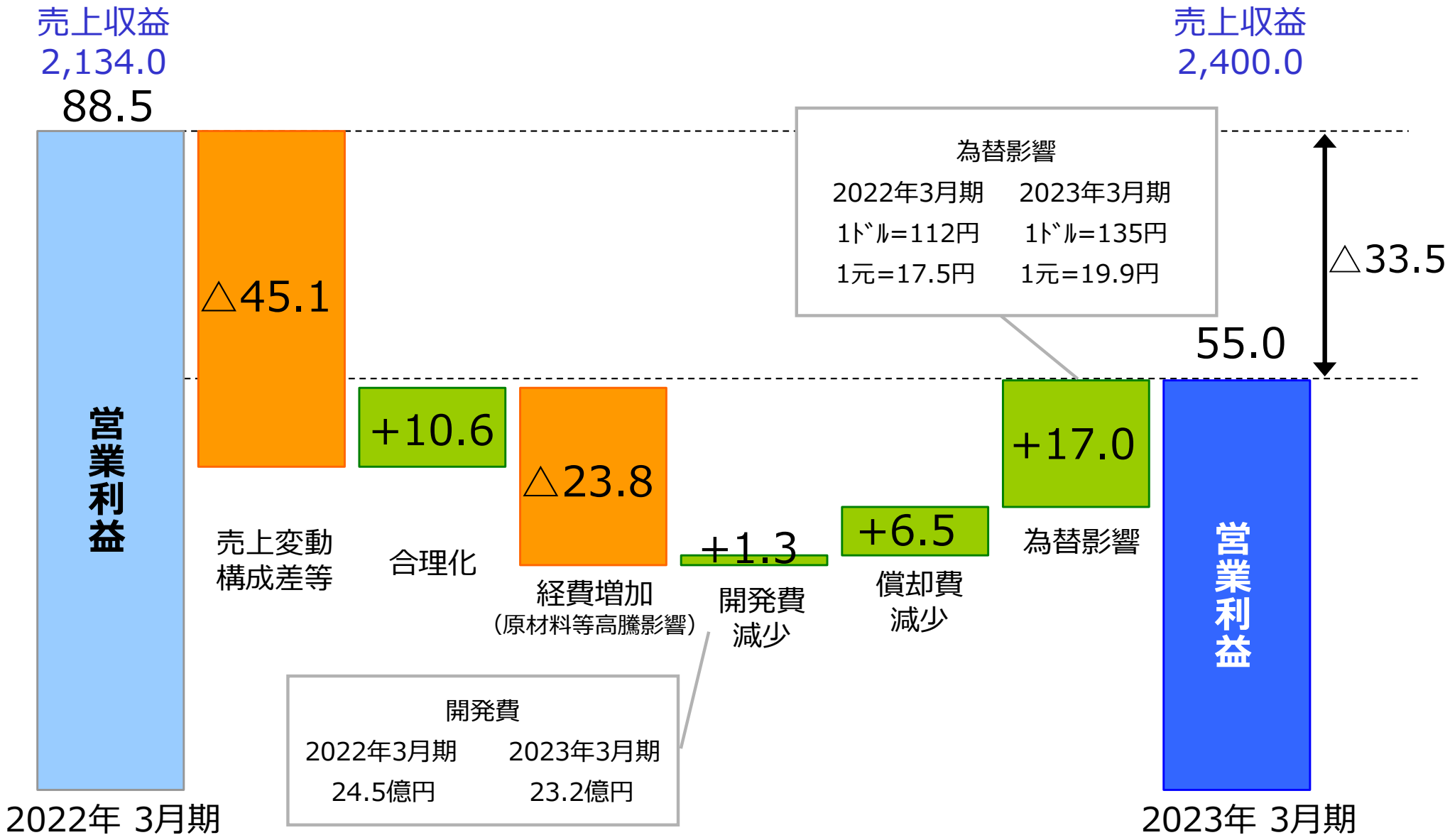
（単位：億円）



全製品で前期比増収見通し

23年３月期連結見通し 営業利益 増減要因

（単位：億円）



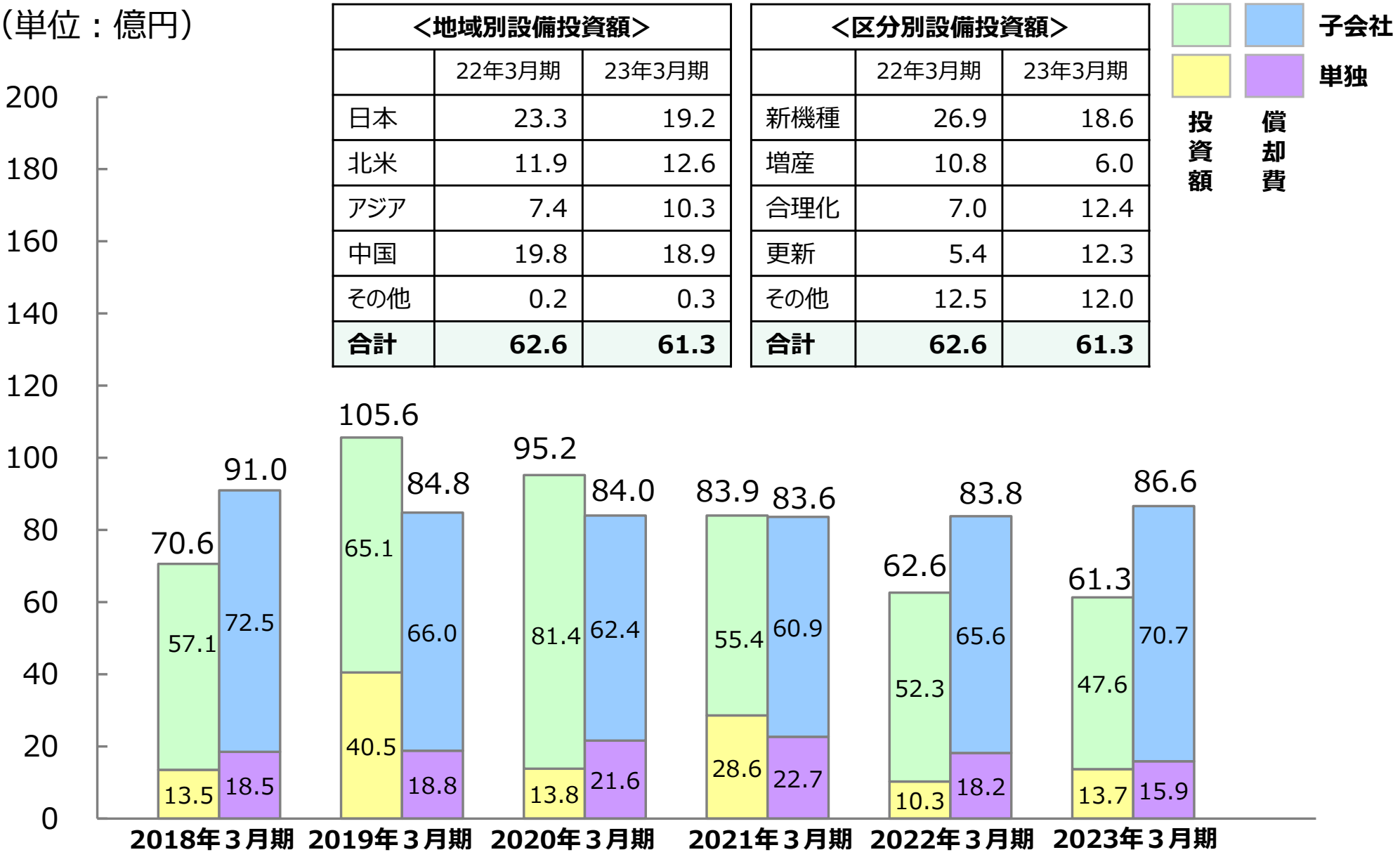
円安効果や合理化等による増益はあるものの、
顧客からの受注減少に加え原材料や輸送費等の高騰により減益見通し

23年３月期連結見通し 設備投資額の推移

（単位：億円）

＜地域別設備投資額＞		
	22年3月期	23年3月期
日本	23.3	19.2
北米	11.9	12.6
アジア	7.4	10.3
中国	19.8	18.9
その他	0.2	0.3
合計	**62.6**	**61.3**

＜区分別設備投資額＞		
	22年3月期	23年3月期
新機種	26.9	18.6
増産	10.8	6.0
合理化	7.0	12.4
更新	5.4	12.3
その他	12.5	12.0
合計	**62.6**	**61.3**



投資･償却費は前年度並みの見通し


YUTAKA
Clean for the Future